

1回生から
参加可能!



教育



出版



商社

京都の社会が
あなたのキャンパスになる



大学コンソーシアム京都



製造

INTERNSHIP PROGRAMS

インターンシップ・プログラム 2021

募集
ガイド



販売



通信



広告



実習先を決定する

実習先検索サイトから
実習内容を検索!



Webで出願

4月16日(金) 9:00
~5月7日(金) 17:00



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムについて

就職活動としてのインターンシップではなく、大学における学びの一環として位置づけ、実体験と教育研究の融合による「学習意欲の喚起」「高い職業意識の育成」「自主性・独創性のある人材育成」を目的とした教育プログラム（コオプ教育）として、1998年度より全国に先駆けて開始しています。単なる就業体験にとどまらず、実践から「働く」を考え、社会人基礎力を育成するカリキュラムを持ったキャリア教育として、受講生からも高い満足度を得ています。

京都の魅力あふれる 企業・団体が参加

京都の企業、自治体、NPO、大学など
バリエーション豊かな受入れ先が魅力です。



京都地域の大学・短大から 学生が参加

同じ目的を持つ他大学の学生との交流があり、
多様な価値観にふれることができます。



大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラム

1998年から開始の 豊富な実績でサポート

2019年度は、250名の学生と213の企業が参加しました。
これまでに約10,000名の修了生を送りだしてきました。



大学教員による 充実した事前・事後学習

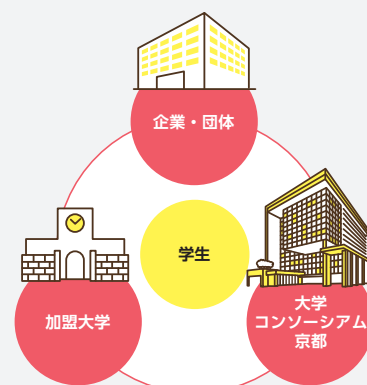
業種別クラスまたはプロジェクトに1人の教員を配置し、
少人数のゼミ形式による学習を実施しています。



公益財団法人 大学コンソーシアム京都

京都には、数多くの大学・短期大学が集積しています。その都市特性を活かすため、京都市と大学を中心とした産学公の連携により、1994年に全国初の大学連携組織である「京都・大学センター」が設立され、単位互換事業やインターンシップ事業など、全国に先駆けて様々な事業を実施してきました。現在は約50の大学・短期大学に加え、地方自治体・経済団体も参画する全国最大規模の大学間連携組織に発展しています。

グローバル化や少子高齢化をはじめ、私たちを取りまく社会環境は大きく変化しており、幅広い視野を持って社会を担う人材の育成や留学生受入れの拡充、更には地方創生の推進拠点としての位置付けなど、大学・短期大学に求められる社会的要請はより一層高まりを見せています。このような中、各大学・短期大学が、それぞれの特長や個性を活かした教育の質向上に努めるとともに、京都地域全体の魅力を向上させるため、大学連携組織としての当財団の果たすべき役割はこれまで以上に大きくなっています。これからも、大学コンソーシアム京都では、その時々の変化や大学・短期大学、学生や市民の皆様のニーズに対応しつつ、「大学のまち京都・学生のまち京都」の発展を目指し、事業を推進してまいります。



学生の中に身につけたい「社会人基礎力」について

社会人として必要なマナーや言葉使いなど、今後社会で生きていく上で必要な能力を身につけていく場として、インターンシップに参加してみませんか。社会人基礎力は意識し、鍛えることで身につきます。学生のうちにインターンシップで「社会人基礎力」を鍛えて、一歩先へ進みましょう！

[3つの能力 / 12の能力要素]

1 前に踏み出す力(アクション)

～一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力～

- 主体性……物事に進んで取り組む力
- 働きかけ力……他人に働きかけ巻き込む力
- 実行力……目的を設定し確実に行動する力



2 考え抜く力(シンキング)

～疑問を持ち、考え抜く力～

- 課題発見力……現状を分析し目的や課題を明らかにする力
- 計画力……課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力
- 想像力……新しい価値を生み出す力

3 チームで働く力(チームワーク)

～多様な人々とともに、目標に向けて協力する力～

- 発信力……自分の意見をわかりやすく伝える力
- 傾聴力……相手の意見を丁寧に聴く力
- 柔軟性……意見の違いや立場の違いを理解する力
- 状況把握力……自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力
- 規律性……社会のルールや人との約束を守る力
- ストレスコントロール力……ストレスの発生源に対応する力



「社会人基礎力」とは、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」の3つの能力から構成されており、「職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力」として、経済産業省が2006年から提唱しています。企業や若者を取り巻く環境変化により、「基礎学力」「専門知識」に加え、それらをうまく活用していくための「社会人基礎力」を意識的に育成していくことが今まで以上に重要となってきています。 → 経済産業省ホームページより <http://www.meti.go.jp/policy/kisoryoku/>



京都の社会があなたのキャンパスになる

大学コンソーシアム京都 インターンシップ・プログラム2021

INTERNSHIP PROGRAMS 2021 説明会

オンライン
開催

説明会・相談会

4月17日(土) 18:00～

全プログラムについての説明会・相談会
2つのコースの特長や出願方法、修生の体験談などを紹介します。

長期プロジェクトコース 説明会・相談会

4月22日(木) 18:00～

長期プロジェクトコースのみの説明
会・相談会です。実習先のご担当者
がプロジェクト内容を説明します。

- ▶入退場自由 / 服装自由
- ▶1回生から参加可能！

参加申込方法は、
ポータルサイトで案内します。
<https://www.consortiumkyoto-internship.jp>





長期プロジェクトコース

実習先業種: マスコミ・広告・印刷・出版
京都女子大学 3回生 (2回生時参加)
千田 佳乃 さん

パブリックコース

実習先業種: 官公庁 (地方公共団体)
龍谷大学 4回生 (3回生時参加)
前田 和哉 さん

ビジネスコース

実習先業種: 運輸・物流
京都橘大学 4回生 (3回生時参加)
村司 舞佳 さん

大学コンソーシアム京都

インターンシップ・プログラム 修了生座談会

立場や目標、働くことへの思いもさまざまな3名に
インターンシップの様子や感想を語っていただきました。



ー大学コンソーシアム京都のインターンシップに参加した理由
を教えてください。

前田: 私はもともと公務員志望だったのですが、行政の仕事は
外から見づらい部分も多いため、インターンシップに参加し
たいと考えていました。しかし公的機関のインターンシップは

少なくて……。探してい
る中、インターネットで
たまたま大学コンソーシ
アム京都のプログラムを
知り、すぐに参加を決め
ました。

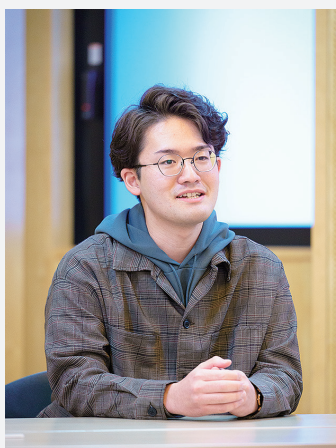
村司: 私は3回生でイン
ターンシップに参加しな
いと、何もしないまま就
職活動が始まりそうだと
焦ったことがきっかけで
す。大学のインターン
シップと迷いましたが、

バックボーンの異なる他大学の人と交流することで視野が広が
るのではないかと思います、大学コンソーシアム京都のインター
ンシップを選びました。

千田: 私は、高校時代は勉強や部活などに一生懸命取り組んで
いたのですが、大学生になってから「頑張った」と言い切れるも
のがなかったんです。それを変えたくて、大変だとは思いまし
た。約5カ月に及ぶ長期プロジェクトコースに挑戦しようと思
いました。

ー皆さんそれぞれに「得たい何か」があったんですね。実習先で
はどのような業務に関わりましたか？

前田: 私がインターンシップで行った総務課の業務は、各課の
とりまとめをはじめ多岐に渡りますが、実習では平和啓発事
業に関わらせてもらいました。市内の小・中学生からなる平和
訪問団の広島での平和学習に随行し、帰ってから子どもたちが
成果報告をする場をマネジメントする、というような業務で
す。



ーその実習から学ばれたことは何でしょうか。

前田：今まで集団で何かに取り組む際は、自分の役割を遂行することが重要だと考えていました。しかし現場ではイレギュラーな出来事も発生し、代打で担当外の役割を担うこともあります。自分だけでなく周りの人の役割や状況も把握し、チームとして協働する。その重要性を学べたことは大きく、ゼミの活動や就活のグループワークなどにも活かすことができました。

ー目的だった「見えづらい部分」も知ることができましたか？

前田：そうですね。審議会の質疑応答を担当されたり、市民から連絡を受けて空き家対策の視察をされたり。市役所の仕事はデスクワーク中心で閉鎖的なイメージがありましたが、役所内で終わらない能動的な業務も多いのだと知ることができました。

ー村司さんはいかがですか？

村司：嵯峨野トロック列車のPRのためのダッシュボード作りやSNSの強化、隣接する施設をPRするための広告や看板作りなどを担当させていただきました。特に座った時に目線が合う場所に貼った“トイレ広告”は、「斬新なアイデアだ」と喜んでいただき、他の成果物とともに実際に採用してくださいました。

ーその実習で得られた学びをお聞かせください。

村司：グループワークが中心だったので、互いの意見を聞き合う対話力や、得意分野を活かしながら役割分担することでできるチームワークの発揮の仕方を学びました。また、JRを退職されてから来られた方も多かったので、年齢の離れた方とコミュニケーションをとるという得難い経験もできました。これらはきっと、社会に出てからも役立つものだと感じています。

ーインターンシップ後、変わったことはありますか？

村司：もともとは漠然と観光業を志望していたのですが、インターンシップに参加することで、業界のさまざまな面を知ることができ、「自分が本当にしたいことは何だろう」と就活を見つめ直す機会になりました。結果として、「人の役に立つ仕事」がしたいのだと気付き、医療系に志望を変えるきっかけとなりました。



ー千田さんはどのような業務を担当されましたか？

千田：私が担当したのは、外国人観光客向けの観光メディア戦略です。運営されている情報発信サイトの記事の企画から取材、記事の作成、Instagramの開設・投稿まで、幅広く関わらせていただきました。

ー長期プロジェクトコースならではの、という点を教えてください。

千田：長期インターンは特に、受け身では仕事も学びもありません。自ら申し出て何かしらの仕事をもらいますが、インターン生たちだけで課題を発見し、解決することがすべて。そ

れは大変難しく、途中で心が折れそうになった時期もありましたが、チームで試行錯誤を繰り返し、成果を高く評価してもらった時は嬉しかったです。

ー参加してどのような部分に自身の成長を感じますか？

千田：まず分析から始める癖が身につきました。

記事を作る際は、過去に閲覧者数の多かった記事を分析し、良い点を踏襲して工夫を加えることで効果を得ましたし、壁に直面したとき時には理由を分析し、段階的な目標を決めることで乗り切ることができました。この癖は他のインターンシップでも役立っています。

ーありがとうございます。では最後に、後輩の皆さんへメッセージをお願いします。

前田：このインターンシップは、学習プログラムが充実しています。事前学習ではマナー講習に加え、業種別クラスでインターンシップの目標などを共有。事後学習では、他クラスと合同で成果報告をするので、民間企業と公的機関の違いなども知ることができます。公務員を目指している人はもちろん、民間と迷っている人も、良い経験ができるチャンスだと思います。

村司：私は大学も学年も異なる人たちと学びの機会を得られたことが、すごく良かったと思います。普段遊ぶ友だちではなく、働くことを通じて出会った人たちだからこそ、社会人になる上での自分の長所や短所、自分では気付かなかったことも指摘し合えるようになりましたし、就活中の励みにもなりました。一緒に参加したメンバーとは今でも交流を持っています。

千田：私は2回生のうちに参加したことが、とても良かったと感じています。あの時に行動したからこそ、インターンシップで得た経験・学びを活かす時間を長くとることができ、自分が本当にやりたいことに早く気付くことができました。その結果、就活が本格化しても余裕をもって、業界をある程度絞って研究できています。早い段階でインターンシップに参加することは、就活で好スタートを切るきっかけにも繋がると思います。



8月～9月中旬に、企業・行政機関・非営利組織において2週間(10日間)～1ヶ月程度の実習を行うコースです。

[事前学習]→[実習]→[事後学習]という体系化された学習プログラムを通じて、実社会への理解を深め、社会性や職業観を身につけるとともに、実習後の学生生活における課題の整理と目標を明らかにすることを目指します。事前学習・事後学習では、ビジネスコースは業界・業種別に、パブリックコースは行政・非営利組織別にクラスを編成し、他大学の学生と共に、業界研究やディスカッション等を行うことで、目標達成に向かいます。

対 象 大学・短期大学・大学院の正規学生(大学コンソーシアム京都加盟大学優先)

受講料 10,000円(加盟大学以外の学生 15,000円)

2021年度 コーディネーター

- | | | |
|-----------------|------------------|------------------------------------|
| ●浅若 裕彦(大谷大学) | ●嘉本 伊都子(京都女子大学) | ●岸 基史(同志社大学) |
| ●岸岡 洋介(京都外国語大学) | ●黒宮 一太(京都文教大学) | ●高野 拓樹(京都光華女子大学・
京都光華女子大学短期大学部) |
| ●多田 実(同志社大学) | ●中道 一心(同志社大学) | ●濱田 崇嘉(龍谷大学) |
| ●平本 毅(京都府立大学) | ●古川 秀夫(龍谷大学) | ●穂崎 良典(京都産業大学) |
| ●三浦 潔(京都文教大学) | ●三保 紀裕(京都先端科学大学) | ●京都橘大学(4月就任予定) |

ビジネスコース コーディネーター 濱田 崇嘉(龍谷大学)

膨大な経験値を得ることができるインターンシップ

インターンシップ(IS)は、今や大学生にとって、参加するのが当たり前のものになりました。各大学で実施しているものや、企業が個別に実施しているものなど、一口にインターンシップといっても様々です。では、大学コンソーシアム京都のISと、他のISとの違いは何でしょうか？それは、ズバリ、「知識と経験の共有」にあります。本プログラムでは、他大学の学生とともに、実習に行く事前準備をして、そして実習が終わったら、実習で得た知識と経験を共有します。これによって、一人だけでは得ることのできない膨大な知識と経験を短期間で得ることが可能になります。これが本プログラムの醍醐味です！



パブリックコース コーディネーター 黒宮 一太(京都文教大学)

「公務員として働く自分の姿」をより明確なものに！

公務員になりたいと思っている人、「公務員になって何をするの？」と尋ねられたとき、ちゃんと答えられるでしょうか？ おそらく難しいですよね。それもそのはず、わたしたちが日々暮らしているなかで公務員の方たちがどのような仕事をされているのかを知る機会それほど多くないからです。ぜひパブリックコースを受講してください。実際に公務員の方たちが取り組んでいらっしゃる日々の仕事を経験させてもらうことで、自分が知らなかった公務員の仕事を、また、日々の仕事への向き合い方を知ることができ、いまの自分に足りないこと、もっともっと磨かなければならない素養や技能は何かも明確になります。他の学生たちとともに学びあい、「公務員として働く自分の姿」をより具体的に思い描けるようになりましょう！



2021年度 講義計画

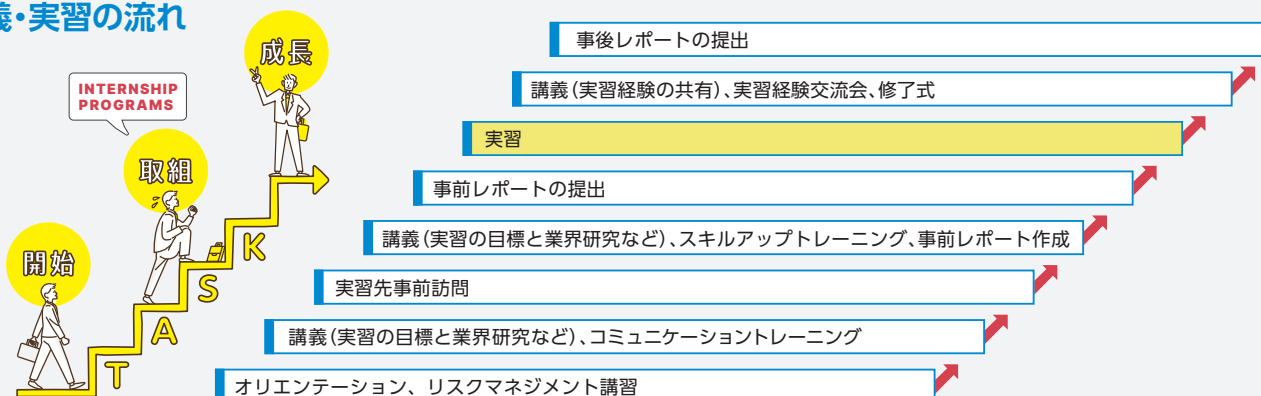
講義実施方法：オンライン (zoom)

	日程	時間	コマ数	講義名	講義形式	内容	
事前学習	6/19 (土)	10:00～10:30 (30)	第1講	オリエンテーション①：プログラム参加にあたって	全受講生 合同	プログラムの概要や、プログラムに臨む心構え等を説明します。	
		10:30～11:00 (30)		リスクマネジメント講習①：事前学習に向けての心構え		インターンシップ・プログラムを受講する上でのリスクマネジメントを学びます。	
		11:20～12:50 (90)	第2講	クラスの相互理解	ゼミ	クラスに分かれ、担当教員を中心として、クラスメンバーの紹介をしいます。	
		13:50～15:20 (90)	第3講	実習に向けた仮説と目標の設定	ゼミ	グループディスカッションを中心として、仮説と実習目標設定のための意見交換を行います。	
		15:30～16:30 (60)	第4講	コミュニケーショントレーニング		就業意識の向上、ビジネスマナーの基本、対人関係の中でのコミュニケーション能力等について、専門講師を招いて講習します。オンラインでのコミュニケーションの取り方を学びます。	
		16:40～18:10 (90)	第5講				
	受入先との事前打合せ（初顔合わせ）： 6月24日(木)～7月9日(金)の間に実習先を訪問またはオンラインでの打合せを行い、実習内容・期間の確認、事前学習レポート作成に向けてアドバイス等の指導を受ける。						
	7/3 (土)	10:00～11:30 (90)	第6講	業界と社会に対する学習①	ゼミ	受入先担当者や修了生のゲストスピーカーによるお話をもとに受入先について探求し、事前学習レポート作成のポイントを学び、内容を深めます。	
		11:40～12:40 (60)	第7講	業界と社会に対する学習②			
		13:40～15:10 (90)	第8講	スキルアップトレーニング	ゼミ	ロジカルシンキングの獲得を目指し、専門講師を招いて実践的理論を学びます。 オンラインでのグループワーク、コミュニケーションの取り方を学びます。	
		15:20～16:50 (90)	第9講				
	7/10 (土)	10:00～11:30 (90)	第10講	実習に向けた仮説と目標の設定①	ゼミ	グループディスカッションを通じ、事前学習の総まとめとして、実習目標を明確にします。また、事前学習レポートの書き方のポイントを学びます。	
		12:30～14:00 (90)	第11講	実習に向けた仮説と目標の設定②	ゼミ		
		14:10～15:40 (90)	第12講	実習に向けた仮説と目標の設定③	ゼミ	事前学習レポートの内容をより深めます。	
		16:00～17:00 (60)	第13講	リスクマネジメント講習②： 実習・事後学習に向けての心構え	全受講生 合同	実習中に留意しなくてはならないリスクについて学びます。実習にあたっての準備、確認・注意事項を確認します。 レポート提出、実習中、事後学習に必要なポイント説明、事務連絡を行います。	
		17:00～17:30 (30)		オリエンテーション②： 実習・事後学習に向けての事務連絡			
	7/17 (土)	10:00～18:00	予備日	※事前学習日に講義休止が発生した場合の予備日			
実習	実習の実施（原則として8月1日～9月17日の期間で実施されます。実習期間中に担当コーディネーターによる中間指導があります。）						
補講日	9/11 (土)	9:00～10:30 (90)	補講日	※クラスによって実施される場合があります			
		10:50～12:20 (90)					
事後学習	9/18 (土)	10:00～11:00 (60)	第14講	実習経験の共有①	ゼミ	実習において得たことや感じた課題等について相互に発表を行い、個々の体験をクラスで共有します。それらに基づくディスカッションを通して仮説の検証を行い、レポートの内容を深めます。	
		11:10～12:10 (60)	第15講	実習経験の共有②			
		13:10～14:40 (90)	第16講	実習経験の共有③	ゼミ	実習経験交流会に向けて、クラスとしての経験共有をまとめます。	
		15:00～16:30 (90)	第17講	実習経験交流会	ゼミ合同	実習を通して学んだことをゼミごとに発表し、他のゼミの発表を聞くことで、考え方や伝え方などを学び、事後学習レポートの内容に反映させます。 他のゼミからのコメントから各クラスで振り返りを行った後、全体講評による振り返りと修了証を授与します。	
		16:40～17:40 (60)	第18講	実習経験の振り返り／全体講評／修了式			
	9/25 (土)	10:00～18:00	予備日	※事後学習日に講義休止が発生した場合の予備日			

■事前学習レポートWeb提出期間：7月10日(土)～24日(土)

■事後学習レポートWeb提出期間：9月18日(土)～10月2日(土) ※事前/事後学習レポート提出最終日の締切は 16:00 です。(時間厳守)

講義・実習の流れ



ビジネスコース

Business Course

製造 (食品)

- 2558 株式会社石田老舗
- 3386 亀屋良長株式会社
- 1158 株式会社西利

製造 (電気機械設備)

- 1045 株式会社カシフジ
- 3343 金井ホールディングス株式会社
- 1142 寺崎電気産業株式会社
- 3250 パナソニックシステムソリューションズジャパン株式会社 関西支社
- 1208 株式会社壬生電機製作所
- 3398 由利ロール株式会社
- 3415 和晃技研株式会社

製造 (半導体・精密機器)

- 3325 株式会社魁半導体
- 3303 株式会社積進
- 3376 株式会社大東技研

製造 (その他)

- 1049 株式会社加貫ローラ製作所
- 3320 株式会社セイワ工業
- 3353 株式会社箭木木工所

不動産・建築設計

- 3406 株式会社インテリアホソイ
- 2527 京都駅ビル開発株式会社
- 3321 株式会社空間デザイン
- 3264 有限会社一級建築士事務所 ターボ設計
- 1138 株式会社長栄
- 3290 株式会社莫設計同人
- 2131 株式会社フラットエージェンシー
- 3459 株式会社プロミックス
- 3405 株式会社ロイヤル住建
- 2116 株式会社ローバー都市建築事務所

デザイン

- 1109 株式会社ジイケイ京都

情報・通信・IT

- 1080 協和テクノロジーズ株式会社
- 3354 株式会社クラックスシステム
- 3301 大和電設工業株式会社
- 3317 株式会社ディレクターズ・ユニブ

運輸・物流

- 3100 株式会社塚腰運送

安全・メンテナンス・清掃

- 2119 株式会社アイアム
- 1061 京都エレベータ株式会社
- 3323 株式会社ワタナベ美装

観光・旅行

- 3169 有限会社丸益西村屋

ホテル・旅館

- 3227 里湯昔話 雄山荘
- 3395 柊家株式会社
- 3316 株式会社国華荘 びわ湖花街道

商社・卸売

- 3378 株式会社ウエダ本社
- 2566 三共精機株式会社
- 2533 株式会社ヒトミ
- 3234 富士ゼロックス京都株式会社

小売・販売・専門店

- 3369 株式会社京織 京都さかの館
- 1072 京都生活協同組合
- 3387 生活協同組合コープしが
- 3458 丹波ワイン株式会社
- 3021 株式会社花工房
- 3281 丸善雄松堂株式会社京都支店

レジャー・アミューズメント

- 3228 オーバルオブテックス株式会社
- 2492 近鉄レジャーサービス株式会社 (志摩スペイン村)
- 3384 Y'sスポーツガーデンパデル京都

エンタテインメント

- 3044 ビーイングホールディングス株式会社

ブライダル

- 3200 株式会社エイジェイクリエーション

マスコミ・広告・印刷・出版

- 3055 アートム株式会社
- 2160 株式会社あおぞら印刷
- 3187 株式会社京都通信社
- 3412 公益財団法人南丹市情報センター
- 3435 株式会社ユニオン・エー
- 3370 株式会社らくたび

金融・証券・保険

- 3033 株式会社葵総合保険
- 1022 株式会社エスアールエム
- 3238 SMBC日興証券株式会社
- 3452 株式会社ラクール保険事務所

士業 (法律・会計事務所)

- 3049 特許業務法人京都国際特許事務所
- 3440 こもだ法律事務所
- 1156 弁護士法人中村利雄法律事務所

コンサルティング・調査・研究

- 3432 公益財団法人京都市埋蔵文化財研究所
- 2285 しあわせ総合研究所グループ
- 3423 株式会社地域計画建築研究所
- 3148 株式会社地域未来研究所

人材ビジネス

- 2141 株式会社OVO

教育 (学校・大学等)

- 2314 大谷大学
- 2282 学校法人龍谷大学
- 2320 京都外国語大学 京都外国語短期大学
- 3451 京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部
- 1066 京都産業大学
- 3110 京都精華大学 京都国際マンガミュージアム
- 2337 京都先端科学大学
- 3113 京都大学
- 2565 京都文教大学
- 3112 京都薬科大学
- 3345 社会福祉法人熊千代会 こぐま上野保育園
- 1125 公益財団法人 大学コンソーシアム京都
- 2312 同志社大学
- 2315 学校法人佛教教育学園 佛教大学
- 2322 立命館大学

医療・福祉

- 3350 公益社団法人京都市身体障害児者父母の会連合会
- 3449 社会福祉法人京都福祉サービス協会
- 2493 社会福祉法人行風会
- 3411 社会福祉法人十条龍谷会
- 3362 社会福祉法人清和園 京都市久世特別養護老人ホーム
- 3401 武田病院グループ本部福祉介護部
- 3319 社会福祉法人同胞会 同胞の家

その他

- 3327 京都工業株式会社
- 3457 京都中小企業家同友会
- 1104 サンスイコンサルタント株式会社
- 1176 株式会社乃村工藝社
- 2592 公益財団法人びわ湖芸術文化財団
- 3291 株式会社ユメコム

パブリックコース

Public Course

官公庁

2101 綾部市役所
1238 宇治市役所
2396 近江八幡市
3447 大津市役所
1245 京都市
1251 滋賀県庁
3453 吹田市役所
3052 摂津市
1254 長岡京市役所
3071 彦根市
3430 枚方市
3420 文化庁地域文化創生本部
1256 守山市役所
3056 野洲市役所
2133 八幡市役所
2289 栗東市役所

非営利組織

2124 特定非営利活動法人アントレプレナーシップ開発センター
3114 一般財団法人大阪教育文化振興財団
1264 特定非営利活動法人気候ネットワーク
3359 特定非営利活動法人京都藝文交流協会
1266 公益財団法人京都市国際交流協会
2470 京都市野外活動施設 花背山の家
1267 公益財団法人京都市ユースサービス協会
1268 一般財団法人京都ユースホステル協会
3462 特定非営利活動法人クリエイター育成協会
1269 公益財団法人公害地域再生センター(あおぞら財団)
3330 特定非営利活動法人子育て支援コミュニティおふいすパワーアップ
3223 特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21
2436 認定NPO法人びわこ豊穰の郷

2021年2月10日現在の登録企業・団体です。最新情報は、随時更新中のポータルサイトで確認してください。
※企業・団体名の前の4ケタ数字はID番号です。



**実習先の追加や実習内容変更の可能性があります！
出願前に必ず最新版をWebで確認してください！**

実習先一覧の確認

ポータルサイト(ビジネスコース／パブリックコース実習先リスト)
<https://consortiumkyoto-internship.jp/training-list/>



実習内容の確認

実習先検索サイト

実習予定日、受入要件、実習のアピールポイント、ご担当者からのメッセージなど掲載
<https://internship.consortium.or.jp/student/>



※ポータルサイト トップページからも検索サイトに簡単にアクセスできます。
<https://consortiumkyoto-internship.jp/>



●実習内容は感染拡大状況などにより実施時に変更する場合があります。



インターンシップ先の家庭で子育てを体験 ～仕事と育児の両立体験プログラム～

大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムと連携して、京都府主催の「仕事と育児の両立体験プログラム」を実施します。

インターンシップ期間中に府内企業で働く子育て中の社員の家庭に訪問し、育児のお手伝いや、日常の時間の使い方などお話を聞いたりし、仕事と育児の両立を体験します。(体験時間は3時間程度)

将来のライフデザインを具体的にイメージするためにも、とても貴重な経験ができる取り組みですので、ぜひご参加ください。

●プログラム内容

事前学習:自身の今後の将来設計を考えるワーク、子どもとの関わり方等についての講座

体験学習:2名1組となり共働き家庭にお伺いし、仕事と家庭の両立を体験(内容:保育園お迎え、ご飯準備、遊び、受入家庭の方にヒアリング等)

事後学習:プログラムを通しての気づきを振り返り

最終発表会:参加者全員で感じたことなどを共有

※なお、新型コロナウイルス感染症の影響により内容を変更する場合があります。

●問い合わせ先
京都府健康福祉部 ども・青少年総合対策室
TEL 075-414-4602

詳しくは京都府HPをご覧ください。
https://www.pref.kyoto.jp/shoshi/work-life_intern.html



6月中旬～11月下旬にかけて、企業・行政機関・非営利組織が提示するプロジェクトを実行するコースです。

プロジェクトを通して、さまざまな角度から実社会を見つめ、現状を把握する力、課題を発見する力、その課題を解決する力を身につけることが目標です。受入先が提示したプロジェクトのテーマに沿って成果重視の活動を行うプログラムであり、受入先にとっても大きなメリットがあります。そのため専門性や独創性が求められます。

対 象 大学・短期大学・大学院の正規学生(大学コンソーシアム京都加盟大学優先)

受講料 15,000円(加盟大学以外の学生 20,000円)

2021年度 コーディネーター

- 小辻 寿規(立命館大学)
- 坂本 清彦(龍谷大学)
- 桜沢 隆哉(京都女子大学)
- 築地 達郎(龍谷大学)
- 西村 雅信(京都工芸繊維大学)
- 深川 光耀(花園大学)
- 吉田 咲子(京都光華女子大学・京都光華女子大学短期大学部)

長期プロジェクトコース コーディネーター

吉田 咲子(京都光華女子大学)

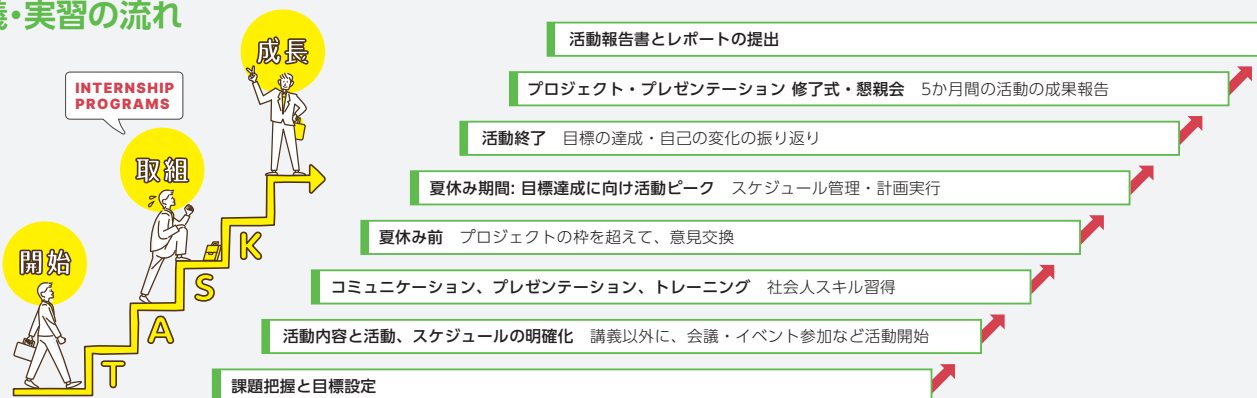
限りある学生時代に、学生ならではの経験を

長期プロジェクトコースは、「組織や地域の課題」に「学生らしい発想」で解決策を企画立案し、社会人と意見交換しながら目標達成を目指します。

人生はプロジェクトの連続です。異なる大学で学ぶ学生がチームとなり、実社会の課題に取り組む経験でプロジェクト推進力を身につけます。この活動は社会人基準での成果が求められ、チームで試行錯誤し、社会人基準の結果を残す体験は、今後みなさんが直面するプロジェクトでの糧になると考えます。学生の間に多くのプロジェクトに挑戦し、目標を達成する経験を積み重ねることで、自信につなげてください。



講義・実習の流れ



9/2(木)実施 「サマーセッション」

「新しい働き方」
「これからの広報」
「ITで変わる仕事」を
実践されている方の
考え方や事例を
学びます。

18:00～19:30 広報を学ぶ

コンセプトグラマー有限公司
代表取締役社長 曾和 裕次氏



大学在学中にイベント企画やセールスプロモーションを代行する学生ベンチャーに参画。その後、1996年、デジタルハリウッド株式会社に入社。2004年、同社退職。同年コンセプトグラマーを設立。代表取締役に就任。企業、行政、寺社など「ユニークな社会貢献」をコンセプトに広報PRを軸としたブランディング活動に従事する。著書：イヤでも売れる露出力(ゴマブックス出版)

広報とは何か? 広告と広報の違いなど、これまで行ってきた事例を紹介しながらの解説。これからの時代に欠かせない広報活動について、わかりやすくお話いただきます。

19:40～21:10 ITで変わる仕事

パナソニック株式会社 アプライアンス社 デザイン
センター イノベーション統括部 部長 長谷川 錦哉氏



卒業後、松下電器産業(現パナソニック)に入社。産業機器、ユーザーインターフェースなどのデザインを手掛けた後、1998年より、音響機器のデザインを担当。2012年から、イギリス(ロンドン)に赴任し、デザインセンター欧州拠点長として最先端のデザインと開発プロセスを日本に発信し続ける。2018年4月より現センター着任。京都拠点集約をはじめとする家電デザイン部門の変革を推進。

世界に通用するクリエイティブ組織を目指す「Panasonic Design Kyoto」。新しい価値を次々と提案していく組織の働き方についてお話いただきます。

全体の流れ	日程	回数	時間	講義名	講義形式	内容	
プロジェクトの導入	6/17 (木)	第1講	18:30～19:30	オリエンテーション(プログラムの概要) リスクマネジメント講習	全受講生 合同	プログラムの概要、諸注意、事務連絡、担当コーディネーターの紹介。 各プロジェクトごとに自己紹介をし、受入先から目標の提示を受ける。 プロジェクト参加に当たり留意すべき点・約束事について説明を受ける。	
		第2講	19:40～21:10	プロジェクトのテーマの共有とチーム形成 (プロジェクト概要の発表)		各プロジェクトのテーマを発表し共有する。その後、受入先や教員から アドバイスを受ける。	
	受入先事前訪問期間:6月18日(金)～6月23日(水)の間に実習先を訪問またはオンラインでの打ち合わせを行い、プロジェクトについて指導、アドバイスを受ける。 (プロジェクトごとに設ける)						
プロジェクトの形成	6/24 (木)	第3講	18:30～19:30	コミュニケーショントレーニング	全受講生 合同	就業意識の向上、ビジネスマナーの基本、対人関係の中でのコミュニケーション能力等について、専門講師による講習を受ける。	
		第4講	19:40～21:10	プロジェクトの形成 (ワークシートの進め方ワークシート①)		PCM等によりプロジェクト形成の概要を学び、ワークシート記入・使用に についての指導を受け、ワークシート①<プロジェクトの目標の明確化>を 完成させる。	
	7/1 (木)	第5講	18:30～19:30	プレゼンテーショントレーニング (映像コンテンツの活用法 講義)	全受講生 合同	映像を使用したプレゼンテーションのポイントや方法等についての講義を 受け実践する。	
		第6講	19:40～21:10	プレゼンテーショントレーニング (映像コンテンツの活用法 実践)			
	7/8 (木)	第7講	18:30～19:30	プロジェクトの形成 (ワークシート②)	各 プロジェクト	ワークシート②<プロジェクトの成果と活動の明確化>を完成させる。	
		第8講	19:40～21:10	プロジェクトの形成 (ワークシート③)		ワークシート③<活動計画表>を完成させる。	
	7/15 (木)	第9講	18:30～19:30	プロジェクト・マネジメント (今後の活動の確認、活動計画の発表)	全受講生 合同	プロジェクト活動計画表の発表。他プロジェクトの受講生との意見交換を 行い、プロジェクト活動の完成度を高める。	
		第10講	19:40～21:10	プロジェクト・マネジメント (他プロジェクトとの意見交換)			
	7/22 (木)	補講日	18:30～19:30	※夏期休暇前に講義休止が発生した場合の予備日			
		補講日	19:40～21:10				
	夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを行います。						
	9/2 (木)	第11講	16:50～17:50	サマーセッション プロジェクト・マネジメント (プロジェクト夏期活動中間報告)	全受講生 合同	それぞれのプロジェクトにおける夏期休暇中間時点での進捗状況を報告 しあい、質問や感想を交換する。	
		第12講	18:00～19:30	サマーセッション (広報を学ぶ)		外部講師を招き、ソーシャルメディアによる広報を学ぶ。	
		第13講	19:40～21:10	サマーセッション (ITで変わる仕事)		外部講師を招き、新しい仕事の進め方について学ぶ。	
	夏期休暇中には、受入先ごとにプロジェクトを行います。						
	プロジェクトの振り返り	9/30 (木)	第14講	18:30～19:30	プロジェクト・マネジメント (プロジェクト夏期活動最終報告)	全受講生 合同	それぞれのプロジェクトにおける夏期休暇終了時点の進捗状況を報告し あい、質問や感想を交換する。
			第15講	19:40～21:10			
10/7 (木)		第16講	18:30～19:30	プロジェクト・マネジメント (プロジェクト評価方法の概要)	全受講生 合同	プロジェクト評価の方法を学び、プロジェクト・プレゼンテーションにつ なげる。 ワークシート④<プロジェクトの評価>を完成させる。	
		第17講	19:40～21:10	プロジェクト・マネジメント (ワークシート④)	各 プロジェクト		
10/21 (木)		第18講	18:30～19:30	プロジェクト・マネジメント (プロジェクト・プレゼンテーションにむけたプレゼン テーション準備)	各 プロジェクト	プロジェクト・プレゼンテーションにむけたプレゼンテーション準備を行 う。	
		第19講	19:40～21:10				
10/28 (木)		補講日	18:30～19:30	※夏期休暇後に講義休止が発生した場合の予備日			
		補講日	19:40～21:10				
プロジェクト報告・評価	11/6 (土)	第20講	10:40～12:10	プロジェクト・マネジメント (自己評価:プログラム受講を通して自己の変化を振り返る)	全受講生 合同	プログラム受講を通して、自己の変化を振り返る。	
		第21講	13:00～14:30	プロジェクト・プレゼンテーション 修了式		約5ヶ月にわたるプログラムの総括として、プロジェクトごとに活動報告 を行う。全体で、それぞれのプロジェクトの到達点について相互評価を行 い、今後の学生生活の目標を明らかにする。	
		第22講	14:40～15:40				
		第23講	15:50～17:50				

■講義は感染症の拡大状況他、その他の社会状況によりキャンパスプラザ京都(対面)またはオンライン(ZOOM)にて実施します。

■7月、8月、9月の毎週少なくとも1回は受入先または実習現場(オンラインを含む)での活動を行います。

■学習レポートおよびプロジェクト報告書 Web提出期間:11月6日(土)～10日(水) ※最終日の締切は 16:00 です。(時間厳守)

脱炭素社会と再生可能エネルギー 100% 実現に向けた調査・情報発信

ID3245 特定非営利活動法人気候ネットワーク

脱炭素社会の実現に向けて「自然エネルギー100%実現」「脱炭素地域づくり」などについて、情報収集・調査研究、情報発信等を行います。多様な人・団体と交流しながら、情報収集から調査を経て、活動の企画、実施を行うプロジェクトです。



気候ネットワークWebsite → <https://www.kiconet.org/>

きょうのやましなさんプロジェクト

ID3285 株式会社インサイトハウス

京都市山科地域の魅力と人の温かさを発信することで、人と人の繋がりを作り、街の活性化につなげます。SNSでの発信やフリーペーパーの作成など、新しい企画やアイデア大歓迎！チャレンジ精神旺盛な方、待っています！



やましなさんWebsite → <https://ie9000.jp/yamashina/>

京都のインバウンド観光情報メディアコンテンツ 拡充及び新規ソリューション企画

ID3364 株式会社ディアライブ

外国人観光客への動画インタビューサイト「Traveler's Voice of Kyoto」のコンテンツ拡充及びPR業務がプロジェクトです。企画やマーケティングの世界は用意されている正解はありません。是非積極的に意見やアイデアを発信してください。



Traveler's Voice of Kyoto Website → <http://kyoto.travelersvoice.tv/ja>

“創る”×“伝える”で、なりたい自分を見つける！

ID3409 関西巻取箔工業株式会社

「◆大学で△△です」ではあなたの魅力は伝わらない！初回テーマは“自己紹介”アップデート。自分たちが大切にしているコトがどうすれば人のココロに響くかを、一緒に考えて発信していくプロジェクトです。※詳細内容は、ヒアリングをもとにアレンジします。(過去事例：「iPhoneでKANMAKIの5秒PR動画をつくろう(2019)」)



KANMAKI Website → <https://www.kanmaki-foil.com/>

Rediscovery Label おもしろ新商品シール開発

ID3431 株式会社大槻シール印刷

当社は「まちのシール屋さん」。シールは身近な存在ですが、その使い道はまだ未開拓。シール印刷の実際を理解して、新しい感覚の商品の企画開発から製品の完成、ネット等での販売方法を考え実践します。学生さんの感性に期待しています！



(株)大槻シール印刷Website → <http://www.otsuki-seal.co.jp/>

京都北部の観光振興企画・提案 project

ID3438 一般社団法人KOKIN

舞鶴で地域資源を活かしたまちづくりを進める「KOKIN」とともに、「京都一、チャンスのあるまち」を実現するため、ビジネス機会の企画提案やイベント企画を行います。今回は「観光振興」にフォーカス。提案型の能動的なチャレンジを求めます！



古民家の宿「幸嘉庵」Website → <https://www.saikaan.com/>

色んな若者が訪れる場の運営

ID3439 京都市北青少年活動センター

ユースワーカーの仕事を経験しながら、センターを利用する若者のニーズを把握し、成長につながるイベントを企画、実施します。人との関わりをよりよいものとする新たな視点を得られます。ユースワーカーは、若者のパワーを身近で実感できるやりがいのある仕事です。



北青少年活動センターWebsite → <http://ys-kyoto.org/kita/>

下京青少年活動センター広報プロジェクト

ID3441 京都市下京青少年活動センター

幅広い市民に認知され、若者が集まる青少年活動センターを目指して、センターの取り組みや利用者の紹介などを発信します。広報活動に関心のある方、若者らしい発想で“しもせい(下京青少年活動センター)”を盛り上げていきましょう！



下京青少年活動センターWebsite → <http://ys-kyoto.org/shimogyo/>

日本一小さな百貨店で考える持続可能な暮らし

ID3460 チャレンジつねよし百貨店実行委員会

京都府北部、京丹後市にある【日本一小さな百貨店】。商店、コミュニティセンターとしての百貨店をベースに、お客様や地域の方との交流を通じ、持続可能な暮らし、理想とするコミュニティのあり方を考えます。具体的な活動内容は応相談。



つねよし百貨店Website → <http://e-mura.jp/tsuneyoshi/>

子どもが抱える「困った」を地域で解決していくための取り組み・仕組みづくり

ID3461 特定非営利活動法人山科醍醐こどものひろば

子どもの生活・学習・余暇支援、学校サポートから取り組みを考えます。様々な社会課題を抱える子どもたちと関わるなかで、その子どもたちの抱える“困った”に気づき、それに対して何ができるのか、まちにどのようなアクションが必要なのかを考え、実践してください。



山科醍醐こどものひろばWebsite → <http://www.kodohiro.com/>

「福祉 × IT × 地域」で障害者が安心して働ける世の中づくりプロジェクト

ID3463 特定非営利活動法人クリエイター育成協会

京都市地域が全国の見本となるよう、障害を持つ人が安心して働ける土壌づくりのための調査や若い視点での障害者福祉の発信に期待しています。固定概念にとらわれない、新しいカタチの福祉の取り組みに興味がある方！障害者雇用率が低い現状を変える斬新なアイデアを求めます。活動内容は応相談。



クリエイター育成協会Website → <https://cra.jp/>

SDGsの観点から「まちの活動団体」さんの次の一歩を応援・提案する支援プロジェクト

ID3464 有限責任事業組合まちとしごと総合研究所

下京いきいき市民活動センターは、SDGsとダイバーシティをキーワードにまちづくりプロジェクトを応援する「ダイバーシティズン・センター」です。今回は団体さんとSDGsを見出し、調査研究、活動の企画実施などを行うSDGs支援プロジェクトと一緒に取り組んでいきます！



まちとしごと総合研究所Website → <https://machigoto.org/>

起業家のまち「もりやま」を目指してプロジェクト

ID3465 株式会社みらいもりやま21

守山市出資のまちづくり会社「みらいもりやま21」にて地域の課題を解決するビジネスモデルを構築すべく活動します。テーマはヒアリングで決定しますが、「稼ぐ商店街事業」や「リノベーションによるまちづくり」など。行政・商店街・地元企業などと協働することで、机上の空論でなく実戦的な経験知識が身に付きます！

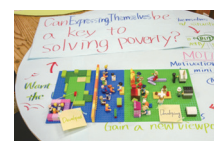


みらいもりやま21Website → <http://moriyama21.jp>

地域の課題解決を通して、持続的に地域のエコシステムが回っていく仕組みづくり

ID3466 一般社団法人 Impact Hub Kyoto

Impact Hub Kyotoが関わる地域のフィールドにおいて、社会課題を発見し多様な関係者（地域の金融機関、ものづくり企業など）と協働しながら、持続的かつ地域のエコシステムが回る仕組みを考えます。学生ならではの視点を言語化し、実際のビジネス構築を主体的かつ多くの人を巻き込みながら実践していく方を歓迎します。



Impact Hub Kyoto Website → <https://kyoto.impacthub.net/>



実習先の追加や実習内容変更の可能性あります！
出願前に必ず最新版をWebで確認してください

実習先一覧の確認

ポータルサイト(長期プロジェクトコース実習先リスト)
<https://consortiumkyoto-internship.jp/training-list2/>



実習内容の確認

実習先検索サイト

実習予定日、受入要件、実習のアピールポイント、ご担当者からのメッセージなど掲載
<https://internship.consortium.or.jp/student/>



※ポータルサイト トップページからも検索サイトに簡単にアクセスできます。
<https://consortiumkyoto-internship.jp/>



●実習内容は感染拡大状況などにより実施時に変更する場合があります。

インターンシップ参加の流れ

出願から実習開始までの6つのステップを紹介します。

STEP 1 コースを決定する

大学コンソーシアム京都のインターンシップには、2週間～1ヶ月程度の実習を行う「ビジネスコース／パブリックコース」と組織から提示されるプロジェクトを実行する「長期プロジェクトコース」の2つのコースがあります。それぞれに特長がありますので、どちらのコースがいいか、それぞれのコースの特長を把握してから決定してください。

※ビジネスコース／パブリックコースと長期プロジェクトコースを併願して出願することはできません。

ビジネスコース / パブリックコース → P5～P8

長期プロジェクトコース → P9～P12

STEP 2 実習先を検索する

企業・団体・官公庁・大学など豊富な分野から、インターンシップ先を選べます。実習先検索ページから検索してください。企業・団体名だけではなく、登録内容(実習内容や実習期間、受入要件)を確認してください。

実習先検索 Find Placement

一般企業から官公庁、そして非営利団体。
大学コンソーシアム京都のインターンシップだから参加できる企業がたくさん！
<https://internship.consortium.or.jp/student/>



STEP 3 出願する

【Web出願期間】4月16日(金) 9:00～5月7日(金) 17:00

※入力された内容、控えについては、各自で保管してください。

入力途中での保存はできませんのでご了承ください。

実習先は、第3志望まで選択できます。但し、ビジネスコース／パブリックコースでは、「2次選考」を行う企業・団体は第1志望でしか選べません。

出願はこちら Entry application

大学生なら誰でもエントリーできる！ 京都の他大学の学生と一緒にインターンシップに参加しよう！

<https://internship.consortium.or.jp/student/entry.php>



STEP 4 面接を受ける

【面接日】● 5月14日(金) 16:00～18:30

● 5月15日(土) 10:00～15:00

※出願者全員に対してグループ面接(1次選考)を実施します。

※オンライン(zoom)で実施しますので、Web出願時に面接日時を予約してください。

※面接時は、原則スーツ着用です。

STEP 5 選考結果発表

【発表日】6月4日(金)

ポータルサイトにて受講許可者の選考番号一覧を掲載します。出願者全員に対して、選考結果通知書を郵便にて発送します。

※実習先に直接問合せをしないでください。

※選考結果通知書は、Web出願の際に登録された住所にお送りします。

※受講許可者には、選考結果通知書にて決定した実習先をお知らせします。

STEP 6 受講料を振り込む

選考結果通知書に同封されている振込通知書を使用のうえ、振込期限内にコンビニエンスストアより振り込んでください。

【振込期限】6月14日(月)

● 受講料

ビジネスコース／パブリックコース 10,000円(加盟大学以外の学生は、15,000円)

長期プロジェクトコース 15,000円(加盟大学以外の学生は、20,000円)

受講料は、各種保険料・施設使用料・その他講座運営にかかる諸費用にあてられます。

出願・面接について

Q:出願方法を教えてください。

出願期間内にWebを通じて出願してください。出願データを登録する際、入力途中で保存はできませんので、別途下書きを作成・保存しておくことをお勧めします。Web出願の手順・作成方法については、HPをご覧ください。

Q:志望理由はどのようなことを書くのでしょうか？

「インターンシップを通じてどんな成長をしたいのか」「どんな社会経験を積みたいのか」など、個別の志望先の志望理由ではなく、インターンシップ全般に対する意欲を400字以内で記入してください。志望理由については、決定した実習先に公開します。

Q:面接はどのように行われますか？

オンラインにてグループ面接を行いますので、Web出願時に面接日時を予約してください。面接日2日前までにzoom接続先、集合時間、注意事項等をお知らせします。面接時の服装は、原則スーツ着用です。

インターンシップ・実習について

Q:実習日程は決まっていますか？

出願時に既に実習日程が決定している実習先もありますが、決まっていない実習先については、実習先事前訪問時に双方確認・相談のうえ、決定する予定です。

Q:実習は対面で行われますか？

実習先によって、オンラインで実施する実習先もありますので、志望実習先の実施方法について十分確認してください。

対面で実施される実習に参加する場合は、実習先から提示される感染症予防対策を遵守するとともに、各自、健康管理に気を付けてください。対面での実習参加に対して疑問や不安がある場合は、インターンシップ事業推進室(事務局)にご相談ください。

Q:実習地への交通機関は？

出願する前に、実習地に公共交通機関で通勤できるか、所要時間をよく確認してください。バイク・自動車での通勤は一切認められていません。

事前・事後学習、講義について

Q:どんな服装で参加すればいいですか？

講義内容によってスーツ着用が必須の日と、普段着の日があります。初日の服装は、選考結果通知書とともにお知らせします。

Q:ビジネスコース／パブリックコースの事前・事後学習はどのように行われますか？

事前・事後学習は全てオンラインで実施します。講義内容によって受講生全体またはゼミクラスに分かれて講義を行います。ゼミクラスは実習先の業種や実習内容で分かれており、担当コーディネーターの先生や様々な大学の学生と交流できます。

Q:長期プロジェクトコースの講義はどのように行われますか？

原則、キャンパスプラザ京都にて対面で行います。新型コロナウイルスの感染状況により、講義の実施方法が変更(オンライン)になる場合がありますのでご了承ください。講義出席に対して疑問や不安がある場合は、インターンシップ事業推進室(事務局)にご相談ください。

Q:講義に出席できない日があります。

ビジネスコース／パブリックコースの事前・事後学習、長期プロジェクトコースの講義は、出席必須です。あらかじめ予定を調整してください。

留意点と約束事

大学コンソーシアム京都のインターンシップ・プログラムに参加するにあたり、必ず読んで下さい。

●誓約書について

実習中のトラブル発生時の責任の所在を明確にするために実習先に対して誓約書を提出します。インターンシップは契約関係の上に成立していることを十分心得て、個人個人が確固たる自覚を持って実習に取り組んでください。

●保険の加入について

実習中の事故に備えて、実習生は「普通傷害保険」「個人賠償保険」に加入します。(保険料は受講料に含み、手続きは、大学コンソーシアム京都が一括して行います。)

●守秘義務について

実習先にとっての機密や個人情報等に触れる機会がありますが、このような情報を公開したり漏洩したりすることは、社会人として信用性を疑われるだけでなく、法的責任を課せられることにもなりかねません。勝手に資料をコピーしたり、許可もなく外部に持ち出すなどの行為等は絶対に行わず、責任をもって行動してください。

●無断欠勤・遅刻について

実習中は実習先の就業規則を遵守し、遅刻・無断欠勤等は厳禁とします。最低限定刻の15分前には出勤するように心がけましょう。実習期間中に病気及び緊急の用件等でやむを得ず欠勤する場合は、必ず実習先担当者に連絡を入れてください。また車・バイクでの通勤は一切認められていません。

●リスクマネジメントについて

実習中に発生した事故やトラブルに対しては、原則として参加実習生個人の自己責任において処理し、問題解決までを行うよう努めてください。もし、困ったことがあれば事務局までご相談ください。あくまでも社会のルールにのっとった姿勢で実習に臨んでください。

●プライベートは自己責任

実習時間外のお付き合い等(酒席・食事など)はインターンシップ実習ではありません。自分で考えて行動してください。

●ハラスメントについて

大学コンソーシアム京都では、ハラスメント相談室を設置しています。困ったときには些細なことでもご相談ください。相談方法は、電話またはメールで、ハラスメント相談員宛にご連絡ください。

連絡先: TEL 075-353-9103 (日・月曜日を除く 9:00 ~ 17:00)

メール: talk@consortium.or.jp

●通信環境・機器について

2021年度インターンシップ・プログラムは、出願、面接、事前・事後学習及び講義において、ビデオ会議システム(zoom)を活用して実施します。各自、下記の通信環境・機器を揃えたうえで受講してください。(Web面接までに準備ができれば可)

①インターネット回線 ②カメラ・マイク ③パソコン(パソコンでの参加を推奨します)

加盟大学・短期大学一覧

● 国立大学

京都大学
京都教育大学
京都工芸繊維大学

● 公立大学

京都市立芸術大学
京都府立大学
京都府立医科大学
福知山公立大学

● 私立大学 短期大学

池坊短期大学
大谷大学
大谷大学短期大学部
京都医療科学大学
京都外国語大学
京都外国語短期大学
京都華頂大学
華頂短期大学
京都看護大学
京都経済短期大学
京都芸術大学
京都光華女子大学
京都光華女子大学短期大学部
京都産業大学
京都女子大学
京都精華大学

京都西山短期大学
京都先端科学大学
京都橘大学
京都ノートルダム女子大学
京都美術工芸大学
京都文教大学
京都文教短期大学
京都薬科大学
嵯峨美術大学
嵯峨美術短期大学
種智院大学
成安造形大学
同志社大学
同志社女子大学
花園大学
佛教大学
平安女学院大学
平安女学院大学短期大学部
明治国際医療大学
立命館大学
龍谷大学
龍谷大学短期大学部
大阪医科大学
京都情報大学院大学
放送大学・京都学習センター

2021年3月現在



公益財団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

インターンシップ事業推進室

窓口受付時間：火～土曜 9:00～17:00

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都内

※京都市営地下鉄、JR・近鉄「京都駅」から徒歩7分程度

TEL. 075-353-9106 FAX. 075-353-9101

E-Mail : intern@consortium.or.jp

インターンシップ・プログラム ポータルサイト
<https://www.consortiumkyoto-internship.jp>

公益財団法人 大学コンソーシアム京都 ウェブサイト
<https://www.consortium.or.jp/>



大学コンソーシアム京都 インターンシップ

